

# 松波総合病院

## 地域医療支援病院委員会議事録

No. 1301

開催日時	平成25年5月22日(水) 15:00~15:30
開催場所	松波総合病院 法人管理センター2階会議室
出席委員名	平田俊文 杉山栄一 白木尚孝 神谷義春 馬場幹司 岩越 誠 山田健二 渡辺 一 山北宜由 村山正憲 浅野祐史 川崎艶子 足立明隆 (事務局・早崎正信)

### 1. 議題及び審議内容

#### (1) 委員会の運営について

##### ① 異動による委員の変更があった。

- 5月1日付けで、羽島市消防本部 消防課長の山田守男氏から同課長 渡辺勝美氏に変更した。

以上、委員すべて承認

#### (2) 業務報告について

次の①～④について、事務局より24年度の実績報告があった。

##### ① 紹介患者に対する医療提供実績(紹介率及び逆紹介率)

- 平成24年4月～平成25年3月の紹介率が 62.0%、逆紹介率は 43.1%となり、前年より、それぞれ 0.9%、3.7%増加した。

##### ② 共同利用の実績

- 平成24年4月～平成25年3月の放射線科診断部門の共同利用状況を前年と比較すると、MRは0.1%減少、CTは0.8%増加、PETは5.3%増加、放射線治療は3.9%増加した。

##### ③ 救急医療の提供実績

- 平成24年4月～平成25年3月の救急車搬送件数は、前年より175件増加した。
- 同時期の救急車からの入院数は、35件増加したが、入院率は43.9%で1.2%減少した。

##### ④ 研修開催実績

- 平成24年4月～平成25年3月に計21回開催され、院内917名、院外622名の参加があった。
- 内容と参加者ニーズの整合を取り、院外からの参加者増加を図りたい。

以上に対し、担当各委員より次の追加説明がなされた。

- 1泊程度の入院も漏らさないよう留意している。
- 救急隊にとって、直ぐに引き受けの回答をして頂けることが安心につながっている。(岐阜市消防 白木委員)
- 各務原市と江南市を結ぶ新橋が架かり便利になった。愛知県への搬送状況に注目している段階である。(各務原市消防 神谷委員より)
- 小児患者の救急搬送を受け入れて欲しい。(羽島郡消防 杉山委員より)
- 救急車から当院への受け入れ要請電話が繋がらなかったという案件が発生している。院内で調査してこのような事がないように対処していく。(山北委員より)

以上、委員すべて承認

#### (3) 意見交換

- 紹介状を持参させた患者から、「診察までずいぶん待たされた。」という苦情を受けた。(平田委員より) → 紹介患者の待ち時間調査を行い改善する。(山北委員)
- 在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院(200床未満)からの在宅療養患者の急

変時の受け入れを積極的に行っている。的確な在宅医療支援の為に何を実施すべきか整理している。地域医療支援病院としての当院に要望があれば教えて頂きたい。(山北委員)

→付き添い、本人への声かけが安心を生む。来院、在宅訪問時ともに対応のスキル向上を目指してほしい。また、大規模災害時に行政、介護機関などと共に計画を立案していったらどうか。(岐南町 山田委員より)

笠松町では最後の砦として考えているが、医院や他の病院と連携を深める一方、診療の住み分けをしていくのであれば、患者が迷わないようなアナウンスも必要。

(笠松町 岩越委員より)

以上、委員すべて承認

## 2. その他

### (1) 今後の開催スケジュールについて

- ・ 次回は、平成25年8月の水曜日を予定。後日、事務局より、書面をもって通知する。

以上、委員すべて承認

以上

委員長		